
アンバランス

中野区三丁目

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】
アンバランス

【コード】
N0622H

【作者名】
中野区三丁目

【あらすじ】
記憶はチップに埋め込んで出し入れできる世界。抜け殻の身体は上流階級の売買の対象に。

カイバというアニメを見ました。

ポップンミュージック風なかわいらしいキャラにトータルリコー尔的なハードボイルドなストーリーがとてもアンバランス。

でもそれが嫌いじゃない。

記憶はチップに埋め込んで出し入れできる世界。抜け殻の身体は上流階級の売買の対象に。

あと2〜3世紀もしたら人類もこのくらいの科学技術を持ってるでしょうかね。

自分の記憶は脳チップに移したら何GBかな？

とか

この身体はいくらくらいで売れるかな？

とか考えました。

いやな記憶は消去して楽しい記憶をダウンロード。

倫理的な良い悪いは抜きにして魅力的な世界ではあるよね。

でも自分と他人の境界線が曖昧になっていくのかな。人は快楽に溺れやすいし、いろんな物語の主人公を自分に置きかえられるほど人の想像力は豊かだ。他者との一体感については自分の脳内でも賛否両論です。

この情報化社会だとすでに他人に成り代わることはより容易に、精密になっていってると思う。

ある友人は俺が酔いつぶれると毎度のように俺の携帯を駆使し、アドレスからランダムに女性を選び、俺となってメールを送る。

翌朝、もしくは数日後、非常に苦しい心境に至る。

困ったものです。俺が携帯が嫌いな理由のひとつです。

まあそうでもなきや連絡とらない人もいっぱいいるけどさ。

永く連絡もとらず忘れてさっしてしまうことと、気まずい連絡を取って関係性を失ってしまうこと、どっちが辛いんだろうか。なんて青臭いことを考えたりもします。

人間個人を定義するものは何でしょうね？

身体？記憶？人格？

ならば記憶喪失の人は？

サイボーグの人間は？

脳チップを入れた人間は？

脳チップを入れたサイボーグの人間は？

感情表現豊かなネコ型ロボットは？

なんてことを考えて夜も眠れません。

意思を持ったロボットといえば、ターミネーターの元締め、スカイネットが有名ですね。

現時点でロボットの反乱が起これば、まず世界が核の炎に包まれるとして

無人の荒野を徘徊するホンダ社製Assimo！

地下に潜む人類を嗅ぎ分け襲いだすAibo！

中華の大地に君臨する無機物の始皇帝、先行者！

といった感じでしょうか？

想像すると恐ろしくてビールものを通りません。

どうでもいいけど哲学者ってみんなきつとすごい暇人だったのでしようね。

世界の大多数は生きるために必死。でも哲学者は生きる意味を探し求めるのに必死。時間と余裕の産物です。なんとなく現代日本の若者と重なる気もします。

あははは。花見がしたいぜ！

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0622h/>

アンバランス

2011年1月12日07時15分発行